

- 名 称 3・5・29号村岡西富線及び3・5・1号戸塚茅ヶ崎線の都市計画変更に関する説明会
- 日 時 2013年12月9日(月) 19:00~20:00
- 場 所 大鋸東町町内会館
- 参加者 7名
- 趣 旨

村岡西富線及び戸塚茅ヶ崎線の都市計画変更手続きとして、地元向けの都市計画説明会を開催したもの。

■主な内容

(アルファベット：参加者 市：都市計画課)

A 村岡西富線の廃止する区間は200mということであるが、その先の計画はあったのか？
市 都市計画道路としては、その地点で止まっており、道路としての計画はなかった。ただし、道路の先に昭和32年に翠ヶ丘公園墓地が計画されており、そのアクセスをするための道路として、計画をしていた。その墓地の計画は昭和42年に廃止となっているため、村岡西富線の200mの区間を廃止することとした。

A 西富に墓地の計画があるが、村岡西富線の一部廃止をして、その計画による影響はないのか？
市 墓地計画については、車両の出入り口を国道一号線から計画されており、横須賀水道道を利用するのは歩行者などになることから、影響はないと考えている。

B 廃止する区間に影響のある権利者には説明をしているのか？
市 既に説明を終えており、了解を得ている。

B いつ告示がされるのか？
市 2014年7月か8月ぐらいになる予定。

C 西富から善行へ繋げてほしい。以前は善行まで繋がっており、いつの間にかゲートができて通行することができなくなってしまった。
市 現在、この地域から善行に行くには、藤沢方面に一度でなくてはならないことは、承知している。この地域と善行を繋ぐ道路について、検討してみた。まず、国道一号線を越えていくことが考えられるが、かなり大きな事業になり、施工費もかかることから、現実的ではなく、また、立石にも傾斜地があることから、西富と立石間を結ぶ大きな橋となってしまう。また、横須賀水道道の勾配がかなり急であることから、道路構造令にあわないため、既存の道路を利用することも難しい状況である。

C 自転車や歩行者だけでも、横須賀水道道から大清水方面へ抜けることはできないか？
市 現在、横須賀水道道は市の道路としての位置づけにはなっていないため、なにが事故があった場合の所在について整理をする必要がある。

A 横須賀水道道は市の道路なのか？
市 横須賀市が権利をもっており、道路の認定についても、村岡西富線の都市計画決定をした範囲までは認定はされているが、その先はされていない。

D この大鋸東町町内会館の前の道を抜け道として利用されているため、交通量がかなり多い。この道路の整備計画はないのか？
市 都市計画道路として整備をしていくとかなり大掛かりなことになるため、そぐわないかと考えている。

A 大鋸東町町内会館の前の道路は、後退をする必要のあるものではないのか？
市 当該道路は建築基準法で後退をする義務のある道路であり、最終的には4mにはなる。
市 車両が行き来するには、6mくらいはあったほうがよいのだが、4mまで後退をし、さ

らに両側1mの後退をしてもらうのは困難だと思う。

B 計画案ができた場合は、広報で知らされるのか？

市 計画案ができると縦覧をすることとなる。この縦覧が開始されることは広報でお知らせする。

以 上